IMJ NEWS LETTER

発行:一般社団法人 日本統合医療学会 本部 〒112-0013 東京都文京区音羽1-1-9 Email : info@imj.or.jp FAX : 03-6912-0376

認定施設紹介　社会医療法人天神会 新古賀病院

理事長挨拶

「心の安らぎに配慮する医療を」

社会医療法人天神会　新古賀病院

理事長 古賀 伸彦

私は循環器内科を専攻しましたが、心臓カテーテル治療、血液透析、血漿交換療法、経皮的人工心肺などの医工学的治療分野で頑張ってきました。急性心筋梗塞の患者さんにカテーテルで冠動脈閉塞を解除すると胸痛が瞬時に軽くなり、尿毒症の患者さんも透析療法で症状を楽にすることが出来、「死は敗北である」との旗印の下に、急性期医療に邁進してきました。しかし、医師として指導的立場になった時、患者さんの死と向き合えない、医師としては未熟な自分の存在に気付きました。

その頃、血液浄化療法の師と仰ぐ阿岸鉄三先生が気功を始められ、そして、人工心臓の世界的権威の渥美和彦先生が日本伝統・代替・相補医療連合を組織され、私を誘っていただきました。以前、急性期医療であった血液透析療法は、患者さんの高齢化、糖尿病、動脈硬化の増加によって慢性期医療に移行し、多くの愁訴を抱えるようになって従来の西洋医学だけではコントロールできなくなっています。そこで、実際に透析患者さんに円皮鍼治療を施術したところ、関節痛、筋肉痛などが驚くほど軽減しました。

このようなことから補完代替医療に対する理解を深め、統合医療の実現に向けて微力ながら努力していきたいと考え、九州では維持透析患者の補完代替医療研究会の九州支部会を11年間続けてきました。また、日本統合医療学会九州支部会も毎年開催するようになりました。

私は渥美先生の「西洋医学にＣＡＭを取り入れたから統合医療になる訳ではない。統合医療は哲学だ」と言われた言葉が耳に残っています。急性期病院における統合医療とは、スタッフみんなが改まった場を設けなくても患者さんの立場に立って、その気持ちに寄り添えるように振る舞い、明日の手術を待つ患者さんの不安や術後の痛みを和らげ、心の安らぎに配慮する医療だと考えています。

社会医療法人天神会 新古賀病院

〒830-8577　福岡県久留米市天神町120番地

TEL 0942-38-2222　FAX 0942-38-22

ホームページ http://www.tenjinkai.or.jp/shinkoga

施設紹介

社会医療法人天神会は「人々の豊かな生涯を支援する医療」を理念に昭和21年、内科、小児科、放射線科の診療所として出発し、主として新古賀病院（DPCⅡ群、202床）、古賀病院21（DPCⅢ群200床）、新古賀クリニックの2つの急性期病院と1つのクリニックからなります。また、熊本県境の無医地区に辺春診療所、古賀病院21の近くには住宅型有料老人ホームを中心にした高齢者総合福祉施設こがケアアベニューも開設し、へき地医療や医療と福祉の切れ目ないケアの推進にも取り組んでいます。

新古賀病院では心臓血管内科・外科、消化器内科・外科、呼吸器内科・外科、脳神経外科、ガンマナイフ、乳腺外科、救急医療など、古賀病院21では呼吸器内科、泌尿器科、整形外科、消化器外科・内科、神経内科、血液浄化、回復期病棟、緩和ケア病棟、心臓リハビリテーションなど、新古賀病院に近接した新古賀クリニックでは消化器内科、糖尿病センター、創傷治療室（足外来）、婦人科、女性専門外科外来、漢方外来、血液浄化センター、癌化学療法、男女別人間ドック、メディカルアロマテラピー、メディカルフィットネス、職員向けのヨーガなどを行っています。

漢方外来は毎週金曜日に診療。円皮鍼治療は維持透析患者さんに用いて、腰痛、筋肉痛、関節痛の緩和に顕著な効果があり、鎮痛剤の処方を低減、消化性潰瘍などの合併症の減少にも貢献しています。メディカルフィットネスではバイクやクロストレーナーなどの

有酸素運動器具を備え、日曜・祝日を除いて営業。地域住民の健康維持はもちろん、病院と連携した生活習慣病の予防・改善、疾病治療後の体力改善維持などに取り組んでいます。メディカルアロマテラピーでは３つの専用個室を設け、看護師（医療従事者）が病院との連携のもと、毎週水・木曜日にハーブなどの芳香植物から香りの成分を抽出した揮発性エッセンスオイルを用いたアロマトリートメントなどを行っており、補完代替医療の一つとして婦人科や乳腺手術後のリンパ浮腫の治療や症状緩和にも利用されています。

また、和温療法を2010年８月から導入しています。この和温療法は心身を和ませる温度の和温（６０度）が均等に保てる乾式サウナ室で約15分間、患者さんの深部体温を約１～２度上昇させたあと、約30分間、毛布にくるまって安静に和温効果を持続させ、最後に発汗に見合った水分を補給する治療で、慢性心不全や閉鎖性動脈硬化症などの患者さんの病状が飛躍的に改善するなど、着実な治療実績を上げています。温泉療法も今、模索中です。職員が対象ですが、ヨーガレッスンもヨーガ療法学会の講師を招いて毎月３回実施しています。